

－ 生活と福祉に関するアンケート ご協力をお願い －

日ごろより、練馬区の障害福祉行政の推進につきまして、ご理解、ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

練馬区では、障害のある方々の施策を進めていくため、「練馬区障害者計画・第八期障害福祉計画・第四期障害児福祉計画」をつくる作業を進めています。この計画をつくるために、障害のある方々の日常生活の状況、将来への希望、考え方等をお聞かせいただき、皆さまのご意見を計画に取り入れることが重要であると考え、このたびアンケート調査を行うこととしました。

このアンケートは、練馬区内、区外の施設にお住まいで、愛の手帳または身体障害者手帳をお持ちの方々を無作為に抽出し、対象としています。なお、このアンケートにはお名前・ご住所を書く必要はありません。お答えした内容はすべて統計的に処理しますので、個人的にご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、このアンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

練馬区

《アンケートの回答にあたって》

- このアンケートおよび返信用封筒には、お名前・ご住所を書かないでください。
- このアンケートは、封筒のあて名の方が答えてください。ご本人が答えることがむずかしい時などには、ご家族や職員の方がご本人の意見を聞きながら代わりに答えてください。
- 答えたくない質問については、無理に答える必要はありません。
- このアンケートに答えるには2つの方法があります。紙の調査票(この紙)に書く方法と、オンラインで答える方法です。詳しいやり方は、うらのページに書いてあります。
- 令和8年2月10日(火)までに、答えてください。

[アンケート調査に関するお問い合わせ先]

株式会社日本能率協会総合研究所 アンケート担当

電話：0120-344-343(フリーダイヤル)

受付時間：9時～12時、13時～17時(1月13日(火)～2月10日(火)までのいずれも平日)

FAX：03-3432-1837

メール：h_policy@jmar.co.jp

[調査の実施主体]

練馬区 福祉部 障害者施策推進課 事業計画係

電話：03-5984-4602

《アンケートの答え方》

このアンケートに答えるには2つの方法があります。紙の調査票(この紙)に書く方法と、オンラインで答える方法です。どちらか選んでください。(両方答える必要はありません)。

紙の調査票に書く方法

①濃い鉛筆または黒のボールペンでこの調査票に直接書き込む。

- あてはまる番号に○をつけてください。質問文にある「○は1つ」「あてはまるものすべてに○」などの答え方にしただって○をつけてください。また、ご意見や数字などを直接書く質問もあります。
- 質問の答えが、「その他」の場合は、()の中にその内容も詳しく書いてください。
- 質問によっては、ある条件にあてはまる方だけにお答えをお願いするものがあります。

②同封の返信用封筒に入れてポストに投函(切手は不要)

- 書き終わったら、令和8年2月10日(火)までに、同じ封筒に入っている返信用封筒に入れて、ポストに入れてください。切手は、いりません。

オンラインで答える方法

①オンライン回答ホームページを開く

- お手持ちのパソコンやスマートフォン等で下記のURLを入力するか、あるいは二次元コードを読み取ってください。

URL: <https://rdc.dstyleweb.com/hatx/48jfkp/>



②ID・パスワードを入力する

※ID、パスワードは、ランダムに振り分けられており、個人の特定はできませんので安心して答えてください。

ID:

パスワード:

③答える

- あてはまる選択肢のチェックボックスをクリックしてください。質問文にある「○は1つ」「あてはまるものすべてに○」などの答え方にしただってクリックしてください。また、ご意見や数字などを直接入力する質問もあります。
- 質問の答えが、「その他」の場合は、()の中にその内容も詳しく入力してください。
- 質問によっては、ある条件にあてはまる方だけにお答えをお願いするものがあります。
- 最後の回答画面で「送信する」をクリックすると終わりです。
令和8年2月10日(火)までに、答えてください。

■ あなた（あて名の方ご本人）のことに ついて ■

問1 あなたの性別と年齢をお答えください。
 なお、答えにくいと感じる場合は、お答えいただくなくて結構です。

性別	1 男性	2 女性	3 ()	年齢	歳
----	------	------	-------	----	---

問2 このアンケートはだれが書いていますか。(○は1つ)

1 自分ひとりで書いている
2 本人に聞いて家族や職員が代筆
3 本人の意向を考えながら家族や職員が記入

問3 あなたは、現在の施設に入ってからどのくらいになりますか。(○は1つ)

1 1年未満	3 5年以上10年未満
2 1年以上5年未満	4 10年以上

問4 あなたの住んでいる施設はどこにありますか。(○は1つ)

1 練馬区内	2 23区内(練馬区を除く)	3 東京都内(23区外)	4 東京都外
--------	----------------	--------------	--------

問5 あなたご本人の収入の種類は何ですか。(○はいくつでも)

1 働いた収入	4 家族のお金
2 年金・手当	5 その他()
3 生活保護費	6 収入はない

問6 あなたは、以下の手帳をお持ちですか。お持ちの手帳の等級にも○をつけてください。
 (○はいくつでも)

1 愛の手帳	→	(1度 2度 3度 4度)
2 身体障害者手帳	→	(1級 2級 3級 4級 5級 6級)
3 精神障害者保健福祉手帳	→	(1級 2級 3級)

問7 手帳を何歳のころから持っていますか。あてはまるものに年齢を書いてください。

愛の手帳 年齢 歳ごろ

身体障害者手帳 年齢 歳ごろ

精神障害者保健福祉手帳 年齢 歳ごろ

【問8は、身体障害者手帳を持っている方がお答えください。】

問8 身体障害者手帳に記載されている障害は次のどれですか。あてはまる障害の番号を「1番目」の欄に記入してください。障害の種類が2つ以上記載されている場合は、記載の順番にしたがって「1番目」と「2番目」を記入してください。

- | | |
|---|-------------------------------------------|
| 1 | 視覚障害 |
| 2 | 聴覚障害 |
| 3 | 平衡機能障害 |
| 4 | 音声機能・言語機能・そしゃく機能の障害 |
| 5 | 肢体不自由
(上肢、下肢、乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害) |
| 6 | 肢体不自由(体幹) |
| 7 | 心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝機能、免疫の機能の障害 |
| 8 | その他() |

1番目

2番目

【すべての方におたずねします。】

問9 あなたは、以下のように病院などで言われたことがありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|-------------|
| 1 発達障害 | 4 難病 |
| 2 高次脳機能障害(失語症除く) | 5 強度行動障害 |
| 3 失語症 | 6 言われたことはない |

【問9-1は、問9で「1 発達障害」と回答した方におたずねします。】

問9-1 あなたの発達障害の種類についてお答えください。(○はいくつでも)

- | |
|----------------------------|
| 1 自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害 |
| 2 注意欠陥多動性障害(AD/HD) |
| 3 学習障害(LD) |
| 4 その他(チック症、吃音など) |

問10 あなたは、^{しょうがいしえんくぶん}障害支援区分の認定を受けていますか。
 認定を受けている方は、現在の区分にも○をつけてください。(○は1つ)

1 受けている → (区分1 区分2 区分3 区分4 区分5 区分6)
2 受けていない

問11 あなたは現在、日常生活をおくるために、^{いりょうてき}医療的ケアを必要としていますか。
 (○は1つ)

1 必要	2 必要ではない → 問12へ進む
------	-------------------

→【問11-1は、問11で「1 必要」と答えた方におたずねします。】

問11-1 どのような^{いりょうてき}医療的ケアが必要ですか。(○はいくつでも)

1 ^{けいかんえいよう} 経管栄養(^{けいび} 経鼻胃管、 ^い 胃ろう、 ^{ちよう} 腸ろう等)	6 ^{じんこうこきゅうき} 人工呼吸器
2 ^{たん} たん等の吸引	7 ^{きかんせつかい} 気管切開
3 ^{きゅうにゅう} 吸入	8 ^{ひ か ちゅうしゃ} 皮下注射(^{まやくなどふくむ} インスリン、麻薬等含)
4 ^{きかん} 気管カニューレ	9 ^{けっとうそくてい} 血糖測定
5 ^{どうによう} 導尿	10 その他()

■ 雇用・就労について ■

問12 今後、働いてみたいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1 働きたい | 4 高齢のため働くことを考えていない |
| 2 働きたいが、働けないと思う | 5 わからない |
| 3 働きたくない | |

▶【問13は、問12で「2 働きたいが、働けないと思う」と答えた方におたずねします。】

問13 働きたいが、働けないと思う理由は何ですか。(自由記入)

【すべての方におたずねします。】

問14 あなたは、障害のある方が働くためにはどのようなことが大切だと思いますか。

(○はいくつでも)

- | |
|------------------------------------------------|
| 1 家の近くに働くところがあること |
| 2 通勤はしないで、家の中で働けること |
| 3 からだの調子にあわせて働けること |
| 4 仕事の内容が障害のある人にあること |
| 5 就労支援をおこなうところ(レインボーワーク、就労移行支援事業所など)が充実していること |
| 6 生活支援・余暇支援が充実していること |
| 7 事業主や職場の人たちが、障害のある人と働くことについて十分わかってくれていること |
| 8 職場の施設や設備が使いやすいようになっていること(バリアフリー設備が整っていることなど) |
| 9 ジョブコーチ※の支援を受けながら働けること |
| 10 同じような障害のある仲間と仕事を分け合ったり、交代で働くなど、無理なく働けること |
| 11 在宅テレワークの環境を整えるなどICT※を活用できるようにすること |
| 12 通勤の手助けや仕事に食事・トイレの手助けが受けられるようにすること |
| 13 その他() |
| 14 わからない |

※ ジョブコーチ: 企業就労や企業で働き続けるために、障害者と企業との間に入って支援する人

※ ICT: 情報や通信に関する技術のこと

■ 外出や社会参加の状況について ■

問15 出かけるときの方法を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 歩く | 6 家族などが運転する車 |
| 2 車椅子 | 7 バス |
| 3 自転車 | 8 電車 |
| 4 バイク、スクーター | 9 タクシー |
| 5 自分で運転する車 | 10 その他() |

問16 出かけるとき、困っていることがありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------------|
| 1 つきそってくれる人がいない | 7 車を停めるところがない |
| 2 まわりの人と話すのがむずかしい | 8 気軽に利用できる移動手段が少ない
(福祉タクシーなど) |
| 3 まわりの人の目が気になる | 9 電車やバスなどが利用しづらい |
| 4 まわりの人の手助け・配慮が足りない | 10 トイレが使いにくい、少ない
(オストメイト対応トイレ、大人用ベッドなど) |
| 5 歩道が狭かったり、自転車が置いてあ
たりして、歩道が歩きにくい | 11 その他() |
| 6 建物などに段差が多く、利用しにくい | 12 特に困っていることはない |

問17 次の活動の中で、あなたがこれからしたいことはなんですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| 1 スポーツ(ボッチャ、水泳など)をしたい | 5 旅行に行きたい |
| 2 絵を描いたり、音楽をしたりする文化
芸術の活動をしたい。 | 6 ボランティア活動をしたい |
| 3 趣味(好きなこと)や学習、サークル活動
をしたい | 7 障害者団体の活動をしたい |
| 4 地域の行事やお祭りに参加したい | 8 買い物や散歩などに出かけたい |
| | 9 その他() |
| | 10 特にしたいことはない |

問18 あなたは、問17のような活動に参加するためにはどのような手助けが必要だと思いますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1 活動についてのおしらせがあること | 6 きちんと教えてくれる人がいること |
| 2 いっしょに行く仲間がいること | 7 障害のある方が使いやすい施設などがあること |
| 3 活動する場所が近くにあること | 8 手助けをしてくれる人がいること |
| 4 外出のための手助け・サービスがあること | 9 その他() |
| 5 障害にあった対応ができること | 10 特にない |

■ 相談や情報の入手について ■

問19 あなたは、悩みごとや心配ごとがあるとき、家族や親せき以外にどのようなところに相談していますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------------|---------------------------------------------------------------|
| 1 総合福祉事務所 | 13 病院、診療所 |
| 2 保健相談所 | 14 学校、職場 |
| 3 障害者地域生活支援センター
(きらら・すてっぷ・ういんぐ・さくら) | 15 障害者団体 |
| 4 権利擁護センター ほっとサポートねりま | 16 友だち、知り合い |
| 5 民生委員・児童委員 | 17 ホームヘルパー |
| 6 障害者相談員 | 18 インターネットの掲示板(民間サイト)など |
| 7 児童相談所 | 19 SNS※(X (旧 Twitter)、Facebook、
YouTube、Instagram、LINEなど) |
| 8 福祉施設 | 20 対話型 AI※(Chat G P Tなど) |
| 9 相談支援事業所 | 21 その他() |
| 10 こども発達支援センター | 22 相談できるところはない |
| 11 学校教育支援センター | 23 相談の必要はない |
| 12 子ども家庭支援センター | |

※ SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)とは、X(エックス)(旧 Twitter)や Facebook(フェイスブック)等インターネットの利用者同士でやりとりができるサービスです。

※ 対話型 AIとは、人間と自然な会話をすることを目的とした人工知能のことです。

問20 福祉サービスなどの情報をどこで知りますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------------------------------------------|---------------|
| 1 ねりま区報 | 10 学校、職場、施設 |
| 2 区のホームページ | 11 病院、診療所 |
| 3 インターネットのサイト(区のホームページ以外) | 12 相談支援事業所 |
| 4 練馬区公式 SNS(X (旧 Twitter)、
Facebook、YouTube、Instagram、
LINE) | 13 民生委員、児童委員 |
| 5 SNS(練馬区公式 SNS 以外) | 14 障害者団体 |
| 6 対話型 AI(Chat G P Tなど) | 15 家族、親せき |
| 7 区の障害者福祉のしおり | 16 友だち、知り合い |
| 8 総合福祉事務所、保健相談所 | 17 その他
() |
| 9 障害者地域生活支援センター
(きらら・すてっぷ・ういんぐ・さくら) | 18 わからない |

問21 生活に必要な情報を得る際に、あなたはパソコンなどをどれくらい利用していますか。
(それぞれ〇は1つ)

- | | | | | |
|------------|--------|--------|--------|----------|
| ① パソコン | 1 よく使う | 2 まあ使う | 3 使わない | 4 持っていない |
| ② スマートフォン | 1 よく使う | 2 まあ使う | 3 使わない | 4 持っていない |
| ③ タブレット型端末 | 1 よく使う | 2 まあ使う | 3 使わない | 4 持っていない |
| ④ その他() | 1 よく使う | 2 まあ使う | 3 使わない | 4 持っていない |

問22 あなたは、^{まわ} ^{ひと} 周りの人との会話のために、どのような^{ほうほう} 方法・^{ききとう} 機器等を利用して^{りよう} いますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 パソコンのメール | 8 ^{ほちようき} ^き ^{ほちようき} ^{じんこうないじ} 補聴機器(補聴器・人工内耳など) |
| 2 ^{けいたい} ^{えすえぬえす} 携帯/スマートフォンのメール・SNS | 9 ^{てんじ} 点字 |
| 3 ^{でんわ} ^{こてい} ^{けいたい} 電話(固定・携帯/スマートフォン) | 10 ^{しょくしゅわ} ^{ゆびてんじ} 触手話・指点字 |
| 4 ^{けいたいようかいわ} ^{ほじよそうち} ^{えすえぬえす} 携帯用会話補助装置※やスマートフォン
などのコミュニケーション支援アプリ | 11 ^{いし} ^{でんたつそうち} 意志伝達装置 |
| 5 ^{しゅわ} ^{しゅわつうやく} 手話・手話通訳 | 12 ^{もじばん} 文字盤 |
| 6 ^{どくわ} 読話 | 13 コミュニケーションボード |
| 7 ^{ひつだん} ^{ようやくひっき} 筆談・要約筆記 | 14 ^た その他() |
| | 15 ^{とく} ^{しやう} 特に使用している機器はない |

※ ^{けいたいようかいわ} ^{ほじよそうち} 携帯用会話補助装置とは、^{ことば} ^{おんせい} 言葉を^{ぶんしやう} ^{へんかん} 音声または文章に変換する、または^{げんご} ^{かくせい} 言語を^{きのう} ^{ゆう} 拡声する機能を有する^{けいたいしき} ^き 携帯式機器(携帯端末等で利用するためのアプリケーションソフトを含む。)

問23 ^{まわ} ^{ひと} 周りの人との会話をしやすくしたり、^{じやうほう} ^{かんたん} 情報を簡単に^て ^い 手に入れるために、どのようなことをもっと^よ 良くするといいいですか。(○はいくつでも)

- | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 ^{てんじ} 点字による ^{じやうほうていきやう} ^ふ 情報提供を増やす |
| 2 ^{おんせい} 音声による ^{じやうほうていきやう} ^ふ 情報提供を増やす |
| 3 ^{けいたい} ^{えすえぬえす} 携帯メール・SNSによる ^{じやうほうていきやう} ^ふ 情報提供を増やす |
| 4 ^{しゅわつうやく} ^{ようやくひっき} ^{じゅうじつ} 手話通訳・要約筆記を充実する |
| 5 ^{こうきやうしせつ} ^{あんない} ^{ゆうどう} 公共施設の案内・誘導をわかりやすくする |
| 6 ^{でんこうけいじばん} ^{じどうはんばいき} ^{しまく} 電光掲示板や自動販売機など ^{じやうほうていきやう} ^ふ 字幕による情報提供を増やす |
| 7 ^{しえん} ^き ^{しゅるい} ^{つか} ^{かた} コミュニケーション支援機器の種類・使い方についての ^{じやうほうていきやう} ^{そうだん} ^{きかい} ^ふ 情報提供や相談の機会を増やす |
| 8 コミュニケーションを ^{てだす} ^{ひと} ^ふ 手助けする人を増やす |
| 9 スマートフォンなどのアプリ |
| 10 ^た その他() |
| 11 ^{とく} 特にない |

■ 将来について ■

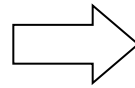
問24 今後、日中をどのようにして過ごしたいと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 今いる施設で過ごしたい
- 2 学校に通いたい
- 3 会社などで働きたい
- 4 就労継続支援事業所などで働きたい
- 5 働くための訓練・支援を受け、会社で働くことをめざしたい
- 6 自立した日常生活が送れるよう、自立訓練などを受けたい
- 7 病院、診療所で機能訓練、看護、介護、日常生活の支援などを受けながら過ごしたい
- 8 福祉園などの通所施設で、手助けを受けながらさまざまな活動を行いたい
- 9 自分の家で過ごしたい
- 10 その他()
- 11 わからない

問25 あなたは、5年後・10年後・20年後に、それぞれどのような暮らし方を希望しますか。
第1希望・第2希望について、右の枠に項目の番号を記入してください。

【5年後】についてお答えください。

- 1 ひとりで暮らしたい
- 2 家族と一緒に暮らしたい
- 3 グループホームで暮らしたい
- 4 施設に入所したまま暮らしたい
- 5 その他()
- 6 わからない

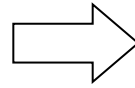


第1希望

第2希望

【10年後】についてお答えください。

- 1 ひとりで暮らしたい
- 2 家族と一緒に暮らしたい
- 3 グループホームで暮らしたい
- 4 施設に入所したまま暮らしたい
- 5 その他()
- 6 わからない

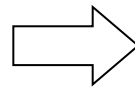


第1希望

第2希望

【20年後】についてお答えください。

- 1 ひとりで暮らしたい
- 2 家族と一緒に暮らしたい
- 3 グループホームで暮らしたい
- 4 施設に入所したまま暮らしたい
- 5 その他()
- 6 わからない



第1希望

第2希望

【問25の「5年後」「10年後」「20年後」のいずれかで、「1 ひとりで暮らしたい」「2 家族と一緒に暮らしたい」「3 グループホームで暮らしたい」と答えた方におたずねします。】

問26 どのような手助けや環境が必要になるとお思いますか。(○はいくつでも)

- 1 日常生活ができるための訓練をすること
- 2 施設や病院以外で暮らす体験ができること
- 3 バリアフリーに対応した物件、グループホームなどの住宅を充実させること
- 4 アパートなどの入居時に保証人になってくれる人がいること
- 5 自分の家の改修
- 6 ひとりで暮らすための手続きへの手助け
- 7 ひとりで暮らすための費用
- 8 家族の理解があること
- 9 介助者がいること
- 10 働いて収入が得られる、収入額が増えること
- 11 地域住民が障害・障害者に理解があること
- 12 困ったときに相談できる人がいること
- 13 ホームヘルパー、ショートステイなどの福祉サービスが受けられること
- 14 休日・夜間の緊急時に受診できる医療機関が身近にあること
- 15 障害者に理解のある不動産業者(または貸主)
- 16 定期的に安否確認を受けられるサービス
- 17 家事などの生活力向上のための支援
- 18 金銭管理の支援
- 19 その他()
- 20 特にない

問27 今後、練馬区に住みたいとお思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|-------------|---------|
| 1 住みたい | 2 住みたいと思わない | 3 わからない |
|--------|-------------|---------|

問28 問27のように思った理由を書いてください。(自由記入)

■ 権利擁護について ■

問29 障害があることで、差別されたり、いやな思いをしたことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|----------|
| 1 いつもある | 3 ほとんどない |
| 2 たまにある | 4 わからない |

問30 あなたは、障害および障害のある方のことを、まわりの人にもっとわかってもらうためには、何が必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------------------|
| 1 障害についてのお知らせや講演会などを充分におこなう |
| 2 ボランティア活動や障害理解を深める活動をしている団体を支援する |
| 3 障害のある方との交流を通じた障害理解の機会を増やす |
| 4 学校における福祉教育・人権教育をすすめる |
| 5 障害のある方の社会参加をすすめる |
| 6 福祉施設が地域住民との交流をすすめる |
| 7 障害のある方自らが、積極的に地域活動に参加する |
| 8 障害のある方自らが、必要な手助けをまわりの人に伝える |
| 9 障害や発達に課題のある子どもへの支援の充実 |
| 10 その他() |
| 11 わからない |
| 12 特にない |

問31 あなたは、今まで周囲に対して「合理的配慮」を求めたことがありますか。(○は1つ)

※ 合理的配慮とは、障害のある方が、必要な配慮や手助けについて意思を伝えたとき、役所や会社・お店などが、負担が重すぎない範囲で対応することをいいます。

《合理的配慮の具体例》

- 書類を記入するとき、代わりに書くことに問題がない場合は、その人の意思を十分に確認しながら代わりに書く。
- 絵や写真のカードやタブレット端末などを使い、障害特性に合った方法で説明する。
- 段差がある場合に、携帯のスロープなどを使って補助する。

1 ある

2 ない

3 その他()

→【問31で「2 ない」と答えた方におたずねします。】

問31-1 「合理的配慮」を求めたことがないのはどのような理由からですか。(○はいくつでも)

- 1 合理的配慮を必要とする場面・機会にあつたことがない
- 2 そのときには、合理的配慮を求めることを思いつかなかつた
- 3 合理的配慮を求めたかつたが、周囲のことを考えて遠慮してしまつた
- 4 合理的配慮を求めたかつたが、配慮を求めることを言い出しにくかつた
- 5 合理的配慮について知らなかつた
- 6 その他()

【すべての方におたずねします。】

問32 あなたは、成年後見制度を知っていますか。(○は1つ)

※ 成年後見制度とは、自分で十分な判断ができない人のために、後見人等を選んで本人の意思決定を助け、生活や財産などの権利を守る制度です。選ばれた後見人等は、本人の意思を尊重し、心身の状態に配慮しながら必要な代理行為を行い、財産を適正に管理します。練馬区では、練馬区社会福祉協議会の権利擁護センター「ほっとサポートねりま」を成年後見制度の推進機関と位置づけています。

1 知っている

2 知らない

問33 あなたは、今後の状況によって成年後見制度を利用しますか(利用するつもりですか)。(○は1つ)

1 現在利用している

2 今後利用したい

3 利用したいと思わない

4 わからない

【問33-1は、問33で「3 利用したいと思わない」と答えた方におたずねします。】

問33-1 成年後見制度を利用しない(したくない)理由はなんですか。(○はいくつでも)

1 手続きがむずかしい

2 費用負担が大きい

3 後見人が選ばれるまでに時間がかかる

4 制度のしくみがよくわからない

5 十分な支援が受けられるかわからない

6 その他 ()

7 必要がない

【すべての方におたずねします。】

問34 今後、障害者施策を充実させるためには、どのようなことが必要だと思えますか。

(○はいくつでも)

- 1 障害の早期発見・早期療育に努めること
- 2 障害のある方とない方の交流をすすめ、お互いの理解を深めること
- 3 障害のある子どもそれぞれの状況や発達にあった教育をおこなうこと
- 4 障害のある方の働くところを用意し、仕事を続けられるように努めること
- 5 ホームヘルパーの派遣など自宅での生活を支えるサービスに力をいれること
- 6 区内で利用できる施設をつくり増やすこと
- 7 障害者や高齢者にやさしいまちづくりをすすめること
- 8 障害のある方の住まいとしてグループホームを増やすこと
- 9 公営住宅や民間住宅など住まいを確保するための手助けに力をいれること
- 10 文化芸術、スポーツ、レクリエーション活動に参加できるよう手助けすること
- 11 障害のある当事者による活動を手助けすること
- 12 ボランティア活動をすすめること
- 13 障害者施策や福祉に関するお知らせを充分におこなうこと
- 14 相談しやすいようにすること
- 15 サービスの利用手続きをやすくするため、受付窓口を増やすこと
- 16 本人だけではなく、家族を支える手助けを充分におこなうこと
- 17 その他()
- 18 特になし

問35 このアンケートの中の選択肢や自由記入欄だけでは書ききれなかったことや、ご意見・ご要望、次期計画に盛り込みたいことなどがありましたら、自由にお書きください。

ちょうさ きょうりよく まこと
調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

「あて名の方ご本人」へのおたずねは以上です。

記入もれがないかももう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒(切手はいりません)に入れ、2月10日(火)までにお近くの郵便ポストに入れてください。

もし、差し支えなければ、ふだんあて名の方ご本人を主に手助けされている方のご意向もお聞かせください。

このページは、ふだん「あて名の方ご本人」を介助・援助している方がお答えください。

■ **介助・援助者の意向** ■

問36 あて名の方ご本人が、今後施設を出て、地域で暮らすことの可能性についてお答えください。(○は1つ)

- | | |
|------------------|------------|
| 1 条件が整えば可能だと思 | } →問40 へ進む |
| 2 難しいと思 →問39 へ進む | |
| 3 その他() | |
| 4 わからない | |

→【問37、問38は、問36で「1 条件が整えば可能だと思」と答えた方におたずねします。】

問37 あて名の方ご本人は、地域でどのように暮らすことがよいと思

- | |
|----------------|
| 1 ひとり暮らし |
| 2 いまの家族と一緒に暮らす |
| 3 グループホームで共同生活 |
| 4 その他() |

問38 地域で暮らすためには、どのような支援や環境が必要になるとおもいますか。

(○はいくつでも)

- 1 日常生活ができるための訓練をすること
- 2 施設や病院以外で暮らす体験ができること
- 3 バリアフリーに対応した物件、グループホームなどの住宅を充実させること
- 4 アパートなどの入居時に保証人になってくれる人がいること
- 5 自分の家の改修
- 6 ひとりで暮らすための手続きへの手助け
- 7 ひとりで暮らすための費用
- 8 家族の理解があること
- 9 介助者がいること
- 10 働いて収入が得られる、収入額が増えること
- 11 地域住民が障害・障害者に理解があること
- 12 困ったときに相談できる人がいること
- 13 ホームヘルパー、ショートステイなどの福祉サービスが受けられること
- 14 休日・夜間の緊急時に受診できる医療機関が身近にあること
- 15 障害者に理解のある不動産業者(または貸主)
- 16 定期的に安否確認を受けられるサービス
- 17 家事などの生活力向上のための支援
- 18 金銭管理の支援
- 19 その他()
- 20 特にない

【問36で、^{ちいき}地域で暮らすことが「2 ^{むずか}難しいと思う」と答えた方におたずねします。】

問39 ^さ差し支えなければ、^{しせつ}施設からの^{たいしょ}退所が^{むずか}難しいと思う理由を教えてください。^{じゆうきにゆう}(自由記入)

問40 ^{さいご}最後に、^{ねりまく}練馬区の^{しょうがいしゃしやく}障害者施策などについて、^{いけん}ご意見・^{ようぼう}ご要望がございましたら、^{じゆう}自由にお書きください。

^{ちようさ}調査にご^{きようりよく}協力いただき^{まこと}誠にありがとうございました。

^{きにゆう}記入もれがないかももう一度お確かめのうえ、^{どうふう}同封の^{へんしんようふうとう}返信用封筒(切手は不要です)に入れ、^い2月10日(火)までにお^{ちか}近くの^{とうかん}ポストに投函してください。